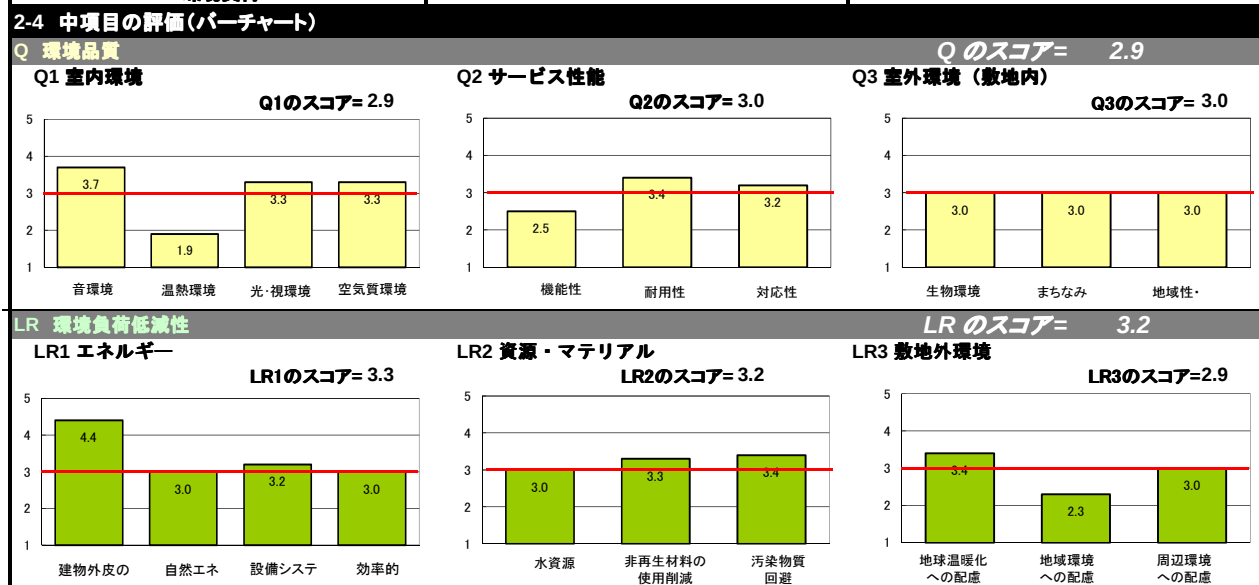
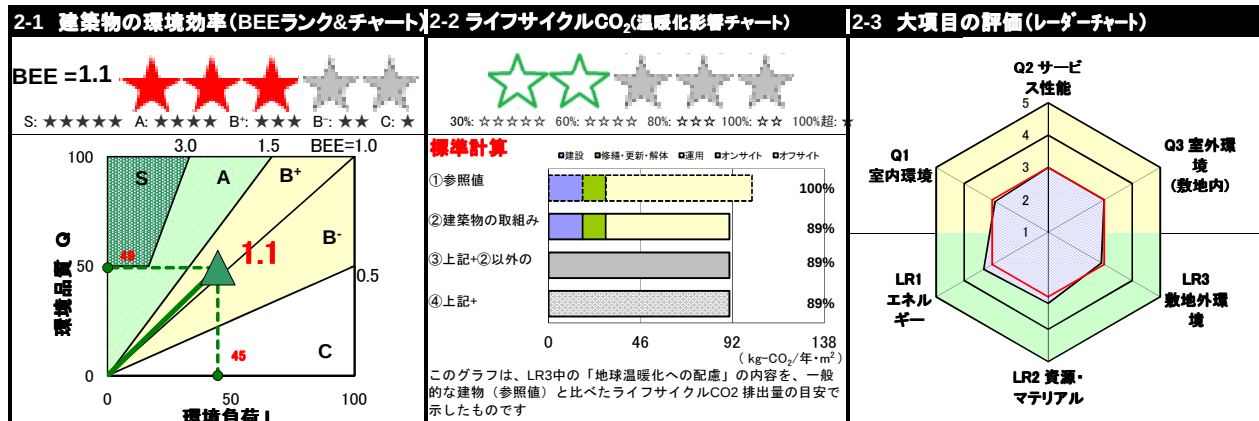


CASBEE®-建築(新築) 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	姫路(2補)隊庁舎新設建築設計	階数	地上3F
建設地	兵庫県姫路市峰南町1-70他	構造	RC造
用途地域	市街化区域、法22条区域	平均居住人員	210 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年7月 予定	評価の実施日	2022年1月18日
敷地面積	268,206 m ²	作成者	高野裕大
建築面積	1,195 m ²	確認日	2022年3月5日
延床面積	3,436 m ²	確認者	津々見竜介



3 設計上の配慮事項		
総合 耐震性、メンテナンス性を高めることにより建物の長寿命化を図る。		その他
Q1 室内環境 Low-E複層ガラスを採用し、断熱性能を確保した。	Q2 サービス性能 耐震安全性Ⅱ類(1.25倍)として設計している。	Q3 室外環境(敷地内) 建物高さ、植栽の設置により周辺環境に配慮した景観を形成している。
LR1 エネルギー 断熱性能の高い断熱材、工法を採用し、省エネルギーに配慮した。	LR2 資源・マテリアル 環境に配慮した建材を積極的に採用した。	LR3 敷地外環境 周辺の気象データ、風環境の把握を行った。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される